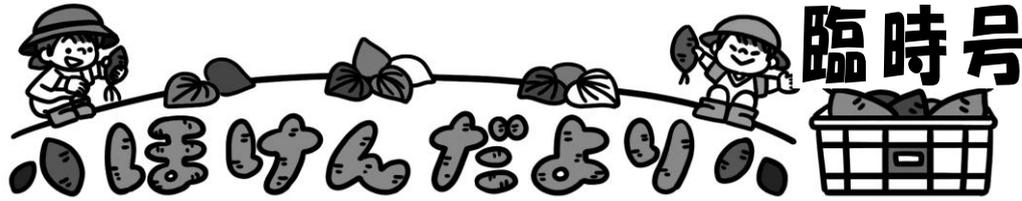


★おうちのひとと一緒に読みましょう。★

家庭数



令和5年9月15日
鴻巣市立小谷小学校
保健室

2学期が始まり、小谷小学校では咳をしている子や熱が出る子が増えています。鴻巣市内の学校では、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの発生も見られています。今一度、学校生活等で気を付けて欲しいことをおうちのひとと一緒に確認しましょう。

感染症対策の疑問点について～小谷 BOT～

姉が発熱しました。妹は学校に行かせて良いのでしょうか？



基本的に登校可です。ご家庭の判断により、他者への感染等が心配でお休みいただく場合には欠席扱いとなります。詳しくは裏面の②もご覧ください。



熱があった場合に病院で検査した方が良いのでしょうか？



医療機関を受診した際に、医師の判断に基づき必要な場合には検査を行ってください。なお、学校にて感染症が流行している場合にはその旨も保護者の方へお伝えします。



出席停止の場合にリモートで授業に参加することはできますか？



出席停止期間中に体調が良好な場合には、リモート授業に参加も可能です。時間割等の都合により実施の可否がありますので、参加したい旨を担任等へご相談ください。



まいにち せいかつ 毎日の生活について

校内のかぜ症状等での欠席が落ち着くまで以下の対応を取ります。特に★がついている箇所が変更点です。

	対策について	具体的な内容
1	健康観察	登校前には健康状態の把握をお願いします。 発熱等がある場合には医療機関の受診をお願いします。
2	換気	窓を開け、CO ₂ モニターや空気清浄機も使用し、冷暖房を使用しながら継続して行います。
3	手洗い	特に「外から帰ってきたら・トイレの後・給食の前後」については声かけしていきます。
4	マスク	★咳をしていたらマスクをつけるようお話しください。 ※基本的にはマスク着用の必要はありません。個人の判断にゆだねますが、登下校や運動時は熱中症の危険性があるため、外すよう声かけします。
5	給食	★給食は前向きで食べます。 給食は飛まつを飛ばさないようにします。配膳中は全員マスクを着用します。大声での会話は控えますが、黙食の必要はありません。
6	睡眠・運動・食事	十分に睡眠を取ることや適度に運動をすること、バランスの良い食事を摂ることは健康の基本です。毎日、「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけて免疫力を高めましょう！

※なお、感染症が流行した場合には、一時的に活動場面に応じた感染症対策を検討・実施します。



【新型コロナウイルス感染症】

①出席停止になる場合【陽性判明・医師の診断】

1	児童生徒の陽性が判明した場合	【有症状者】発症した後5日が経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
		【無常症状者】陽性が判明した検査の検体採取日を0日として5日が経過するまで
2	児童生徒に発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がみられ、 <u>医師等により登校を控えるよう指示された場合</u>	学校医その他医師において感染のおそれがないと認めるまで
3	新型コロナウイルス感染症ワクチンを接種する場合	<ul style="list-style-type: none"> ・授業日にワクチン接種で休む場合 ・ワクチン接種後の副反応が出て、医師により登校を控えるよう指示された場合
4	検査の結果待ち期間	

※1・2に該当した場合には医師の指示事項等の以下5点を学校までお知らせください。

学校へ連絡の際、お伝えいただきたいこと

- ①診断を受けた病院名 ②陽性が判明した日にち ③症状の有無
- ④症状が軽快した日（後日報告でも可。登校前には必ず報告してください。）
- ⑤医師から言われた出席停止の期間（登校してよい日）

②出席停止ではなく、欠席になる場合【濃厚接触者の廃止】

1	発熱や咽頭痛、咳等の普段と異なる症状がある場合	<u>欠席（発熱、かぜ等の病名）</u>
2	同居家族に陽性者がいる、陽性者と飲食を共にした等があった場合	<u>登校可</u> ※すぐに出席停止の対象となりません。
3	同居家族に発熱等がある場合	<u>登校可</u>

※5月8日以降は、同居家族や兄弟関係で発熱などあった場合でも、登校して差し支えありません。
（例1：兄が発熱、弟は登校可。 例2：母が発熱、姉妹ともに登校可。）

③登校に不安を感じる場合

「本人や家族に基礎疾患がある」「学校で感染症が広がらないか心配」等⇒学校までご相談ください。

【主な感染症一覧】

下にあげた病気にかかった場合は出席停止になります。疾病によって出席停止期間が異なります。ご注意ください。

第1種感染症

エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、重症急性呼吸器症候群(SARS)、痘そう、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎(ポリオ)、コレラ、細菌性赤痢、ジフテリア、腸チフス、パラチフス

第2種感染症

インフルエンザ・百日咳・麻疹（はしか）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・風疹・水痘（みずぼうそう）・咽頭結膜熱（プール熱）・結核・髄膜炎菌性髄膜炎・新型コロナウイルス感染症

第3種感染症

流行性角結膜炎・急性出血性結膜炎・腸管出血性大腸菌感染症(O-157)

その他感染症

ヘルパンギーナ・手足口病・伝染性紅斑・溶連菌感染症・ウイルス性胃腸炎・マイコプラズマ肺炎・带状疱疹・単純ヘルペス・ウイルス性肝炎